

(産政)発第 855 号
2017年10月16日

北陸経済連合会
会長
久和 進 殿

一般社団法人 日本経済団体連合会
会 長 榊 原 定 征

2025年国際博覧会の日本誘致への賛同に対する協力をお願い

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2025年国際博覧会（万博）の開催地決定の投票まで、残すところあと1年強となりました。誘致実現には国民の支持を得ることが不可欠であり、誘致委員会では、目下、賛同者の拡大に努めております。

つきましては、別添のとおり、賛同に対する協力依頼状をお送り申し上げます。万博の意義および趣旨をご賢察の上、積極的なご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 別添資料：2025 国際博覧会の日本誘致への賛同に対する協力をお願い
2. ご案内先：経団連会員企業・団体 代表各位

【誘致委員会の活動に関する問い合わせ先】

2025 日本万国博覧会誘致委員会事務局 東京本部 担当：中嶋、布瀬、続橋
TEL：03-6269-9431 E-mail：Nakajima@expo2025-osaka-japan.jp

【本状に関するお問い合わせ先】

経団連 産業政策本部 担当：星野、辻口
TEL：03-6741-0573 E-mail：tourism@keidanren.or.jp

以 上

2017年10月16日

各 位2025 日本万国博覧会誘致委員会
会長 榊原 定征

2025 年国際博覧会の日本誘致への賛同に対する協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2025年に開催予定の国際博覧会の日本への誘致実現のため、国、自治体、経済界が一体となった「2025日本万国博覧会誘致委員会」が3月に設置され、日本政府は、4月にBIE（博覧会国際事務局）に対して、立候補申請を行いました。

わが国のほか、フランス、ロシア、アゼルバイジャンが立候補し、こうした国々との誘致競争に勝ち抜き、2025年に日本における国際博覧会を実現するため、本誘致委員会は、内外における機運醸成に全力で取り組んでおります。

来年1月～3月には、BIEの調査団が訪日し、東京及び大阪の博覧会予定地などを視察するとともに、国民の万博に対する支持状況等について調査いたします。フランスでは、本年末までに賛同者が20万人に達する可能性があり、これを上回るため、わが国においては、人口比を考慮すると少なくとも40万人以上の賛同が必要となります。

そこで、今般、賛同者の拡大を図るため、法人企業等の本社、内外の支社および関係会社・協力会社等の従業員ならびに家族等に、賛同の呼びかけを、お願いする次第です。お忙しいところ、誠に恐縮ながら、何卒、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 依頼事項

法人企業等の本社、内外の支社および関係会社・協力会社等の従業員ならびに家族等に対し、賛同の呼びかけをお願い申し上げます。

1ヶ月を目安にご対応いただきたく、よろしく願い申し上げます。

なお、関西経済連合会や日本商工会議所にも加盟されている企業様には、そちらから「個人会員」登録の願いをお送りしている場合があります。その場合の重複登録は不要です。どちらかに登録ください。

【賛同方法】※ 賛同手続きに要する時間は、いずれも約30秒です。

(1) WEB上での入力

<<http://bit.ly/expo-jp1>>にアクセスし、入力ください（右QRコードを読み込むことで、スマートフォン等からもアクセス可能です）。

アクセス後、下記画面イメージが出てきますので、必要事項をご記入のうえ、「確定」をクリックしてください。

なお、WEB入力の場合、「企業名等」欄（任意入力）に貴社名を統一してご入力いただくと、企業毎に賛同数の確認が可能です。家族、知人、協力会社による登録の場合も、統一された企業／団体名を記入いただければ、その件数も加算できます。



<画面イメージ>

2025万博の日本語版へのご賛同をお願いします

お名前のご記入は任意ですが、ご家族を同じメールアドレスで登録される場合は、お別のため、それぞれのお名前を記入ください。

下記のフォームに記入して「確定」ボタンをクリックしてください。（※は必須項目）

お名前

メールアドレス ※

企業名等

メールマガジンを ※ 受信する

(2) 空メールの送信

<t393029@1lejend.com>へ空メールを送るだけで登録可能です（右QRコードでメールアドレスを読み込めます）。

メール本文は署名も無しとし、完全に空欄としてください。

お名前は任意ですが、件名欄に記入いただけます。

空メール登録



2. ご案内先

経団連、日本商工会議所、経済同友会 会員各位

3. 本件に関する連絡先

2025 日本万国博覧会誘致委員会事務局東京本部

中嶋・布瀬（ふせ）・続橋（つづきばし）

TEL：03-6269-9431 FuseM@expo2025-osaka-japan.jp

※ 誘致委員会では、広報・広報記事執筆、ホームページ作成、社内・団体内のセミナーなどでの資料提供、講師派遣などにつきましても、最大限の協力をさせていただきますので、布瀬までご遠慮なく相談ください。

4. 賛同の呼びかけ文面例

以下は貴社内の従業員各位に呼びかけを行う際の文面例です。誘致委員会ホームページ「広報用素材」よりご自由にダウンロードいただけますので、貴社の社報、団体内機関紙、ホームページなどで広報される場合は、適宜編集のうえ、ご自由にご利用ください。

万博誘致広告素材



タイトル 2025年万博の日本誘致へのご賛同のお願い

本文

今年4月、日本は、大阪臨海部を開催地として、2025年万国博覧会の開催国に立候補しました。

メイン・テーマとして「いのち輝く未来社会のデザイン」を掲げており、「貧困をなくそう」「質の高い教育をみんなに」「すべての人に健康と福祉を」など、国連の提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」達成のための技術やアイデアを広く共有することを提案しています。

特にSDGs達成には、企業によるイノベーションが期待されており、すでに様々な企業による事業としての取り組みが行われており、以下のような事例があります。

- ① 高齢者や足の不自由な人の身体機能を改善し、また介護する人を助けるロボットスーツが700台以上使われています。(CYBERDYNE社)
- ② 世界で1億個の対人地雷が埋められており、50万人もの被害者が出ています。その地雷を処理して、安全な土地に戻す地雷処理機が10カ国で125台も活躍しています。(日建)
- ③ アフリカの電力供給のない地域で、太陽電池で充電したLEDランタンを低価格で貸し出すシステムが24万人に利用されています。(Digital Grid社)

※ 以上の事例の1ページ漫画による概要は以下からご覧いただけます。

<http://www.expo2025-osaka-japan.jp/prmaterial> (QRコードは右図)

このようにSDGsは企業にとって「三方良し」(売り手良し、買い手良し、世間良し)を追求しうる、新たなビジネス・フロンティアです。

万博誘致広告素材



2025年万博は、現在3カ国(フランス、ロシア、アゼルバイジャン)との誘致競争を行っていますが、先行するフランスは年末までに賛同者数20万人に達する可能性があり、これを上回るため、我が国においては、人口比を考慮すると少なくとも40万人以上の賛同が必要となります。

30秒ほどで終わりますので、皆様のご家族を含め、ぜひ以下から、ご賛同をお願いします。

【賛同方法（2種類）】※ QRコードもご活用ください。

(1) WEB入力

<<http://bit.ly/expo-jp1>>にアクセスして、必要事項をご記入ください。

(2) 空メールへの返信

<t393029@1lejend.com>へ空メールを送るだけで登録が可能です。

賛同WEB入力



空メール登録



以上